

地域と共に子どもを育てる学校

新宿区地域協働学校

運営協議会だより ワクワクスクール紹介号

増刊号 平成30年8月

新宿区立戸山小学校 校長 山崎 涼二
地域協働学校運営協議会 代表 大浦 正夫

平成30年7月27日（金）、30日（月）、31日（火）の3日間、海城中学高等学校、保善高等学校、戸山高等学校の生徒会の皆様にご協力いただき、第3回ワクワクスクールが開催されました。その様子をご紹介します。

① 顕微鏡を使った観察・実験（海城中学・高等学校 生物部）

水草の細胞を顕微鏡でみて、大興奮でした。3・4年生は顕微鏡を使ったことがなかったので全部が新鮮でした。バナナとブロッコリのDNAを抽出実験しました。うまくいかなかったグループもあり、実験の難しさを感じました。糸状のDNAを肉眼で見ることができ感動しました。海城中学・高等学校 生物部の皆さん、ありがとうございました。（古賀 善子）



② 落語（海城中学・高等学校 古典芸能部）

落語、漫才、落語に出てくる仕草クイズ、大喜利と寄席さながらの沢山の催しをしてもらいました。どの子ども、いっぱい笑って、楽しい時間があっという間に過ぎました。

「あ～、楽しかった！」と子どもたちの声。小学生も高校生もみんな笑顔になりました。海城高校古典芸能部の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。（市毛 大子）



③ジオラマとクイズ（海城中学・高等学校 鉄道研究会）

海城中高の鉄道研究会の皆さんによるビンゴクイズとジオラマ体験です。
子ども達の為に、レールを磨いてくれるお兄さんです。

どの子も夢中でした。海城中学・高等学校鉄道研究会の皆さま、ありがとうございました。
(土屋 文枝)



④演奏会（海城中学・高等学校 弦楽部）

素晴らし演奏に、どの子もとても喜んでいました。知っている曲の時は、目を輝かせていました。海城中学・高等学校弦楽部の皆さん、ありがとうございました。(牛込 淳)



⑤プラ板ストラップ作り（保善高等学校 美術部）

プラスチックの板を使って、ストラップを作りました。保善高校のお兄さんたちが優しく教えてくれたおかげで素敵な作品ができました。真剣に取り組む子、ニコニコ取り組む子、色々な楽しみ方をして、充実した体験になりました。保善高校美術部のみなさん、ありがとうございました。(石谷 清太郎)



⑥演奏と楽器体験（戸山高校 ブラスバンド部）

曲目は「ディズニーメドレー」「風になりたい」そして、「氷結」CMの曲「パラダイスハズノーボーダー」等々をパフォーマンスも交え、とても楽しく演奏してくださいました。一本一本の楽器の音に力があって、それぞれが聴き手に迫ってくるような迫力のある演奏でした。子供たちは圧倒され、固唾をのんで聴き入っていました。演奏後の楽器体験では、それぞれが興味をもった楽器パートに集まり、高校生に手取り足取り、説明を聞き、音出しの方法を教してもらいながら、挑戦していました。低学年なのに、チューバの太い音をしっかり出していた子や、初めて触った楽器の重さにびっくりしていた子等々、すてきな夏休みの体験学習ができました。戸山高校ブラスバンド部の皆さん、ありがとうございました。（中田 壽子）



⑦演武と体験（戸山高等学校 ダンス部）

はじめに高校生がダンスを見せてくれました。高校生と一緒に手拍子をしながら楽しく鑑賞しました。高校生達の上手なダンスに子どもたちは夢中になっていました。

その後は、2つのグループに分かれて振りを教わり高校生と一緒に踊りました。難しい振りをもっと覚えて、高校生達はびっくりしていました。

戸山高校ダンス部の皆さん、ありがとうございました。（高橋 佳織）



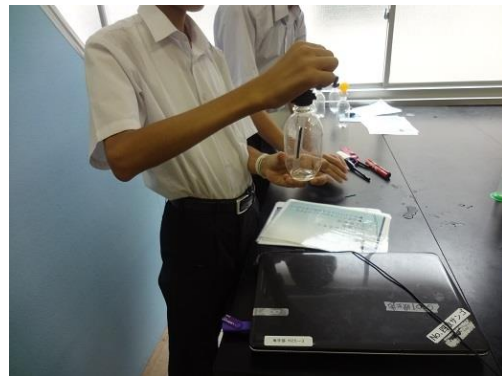
⑧絵日記に役立つ描き方講座（海城中学・高等学校 美術部）

絵日記の絵を描く時のコツを教えてもらいました。体のバランスのこと、近いものは大きく描き、遠いものは小さく描く…など、具体的な描き方をお兄さんたちから優しく教わった子供たち。絵を描くコツを掴めたので、絵日記の宿題に役立ちそうです。海城高校美術部のみなさん、ありがとうございました。（古賀 千佳）



⑨竜巻・鉱物化石紹介（海城中学・高等学校 地学部）

前半は、古生代、中世代なおおどいろな時代の鉱物の展示と、ブラックライトで光る蛍石の説明、後半は、化石を見て触って説明を聞きました。雲は、どうしてできるのか？気圧と気温と水との関係をペットボトルにゴムポンプがついた実験器具で説明をうけ、実際に一人一人体験してみました。地下水は、ジオラマに水を流して実験するところを見ました。海城中学・高等学校地学部の皆さん、ありがとうございました。（千名原 裕祐）



⑩スライムづくり（海城中学・高等学校 化学部）

海城中学・高等学校の化学部の皆さんにスライム作りを教わりました。洗濯用糊と食紅、そしてホウ酸水を混ぜ、それぞれの分量を調節すると、好みの堅さ、色のスライムが出来上がります。皆、ひんやり気持ちの良いカラフルなスライムを手で触って、楽しんでいました。最後に薬品に水を垂らしていくらのような物ができる実験や、泡が発生する実験を見せてもらいました。化学部の皆さんありがとうございました。（三木 真紀）



⑪プラ板ストラップ作り（保善高等学校 美術部）

1年生にとっては、はじめてのワクワクスクール。プラ板作り。プラスチックの板に何をかいていいか戸惑っている子供たち。そんな様子を見て図鑑を用意してやさしく声掛けをしてくれました。あっという間の1時間半。集中してたくさんの作品を完成させて大満足な時間になりました。保善高校美術部のみなさんありがとうございました。（池田 知子）



⑫いらいら棒 （保善高等学校 化学部）

針金に触れないようにそっと輪を動かし、失敗するとブザーがなる「いらいら棒」を回路をつないで作りました。初めは難しそうで戸惑っていた子ども達も、どんどん夢中になりました。時間が経つのも忘れて、集中して取り組んでいました。保善高等学校の化学部の皆さん、ありがとうございました。（上野 恵）



⑬ネイルアート （戸山高等学校 化学部）

戸山高校化学部によるワークショップでは、マニキュアアート、芳香剤作り、入浴剤作り、信号反応の色の実験を体験することができました。子供たちの中からは「身近なものを使って化学反応を見ることができて楽しかった。」「色の変化が不思議だった。」などの感想が挙がりました。化学反応を見て目で見て、触って感じて、「えー！すごい。」「どうしてこうなるの？」と興味津々の楽しい1時間でした。戸山高校化学部の皆さんありがとうございました。

（百瀬 香名）



⑭国際問題討論会 （海城中学・高等学校 グローバル部）

最初のクイズでは様々な国の世界史や地理、公民的分野から出題して、子ども達は用意された地球儀を使ったり、話し合ったりして解答していました。難しい問題も多かったのですが、参加児童は地理や世界史などの知識が豊富で次々と正解し海城中学の生徒も驚くほどでした。アメリカの建国年や緯度が一番高い国は？モーリタニアはどこ？といった問題に考えながら答えていた児童の真剣な取り組みが印象的でした。ディスカッションやディベートの内容は国際問題ではなく、与えられた課題に対して中学生からアドバイスを貰いながら自分たちの意見を

まとめ、反対意見も伝えることができていました。学校での班の話し合い以上に、反対意見に対して自分の意見を返したり説得力のある説明を考えたりと自分たちで話し合っただけの楽しさを体験できたのではないかと思います。海城中学・高等学校グローバル部の皆さん、ありがとうございました。（成田 大吾）



⑮ 演示実験 （海城中学・高等学校 化学部）

海城中・高等学校の化学部の皆さんが、演示実験をしてくださいました。様々な薬品が起こす化学反応に子どもたちは興味津々の様子でした。海城中・高等学校の化学部の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。（千名原 裕祐）



⑯ 奇術鑑賞と体験 （海城中学・高等学校 奇術部）

海城高の奇術部の皆さんに、4つの道具による奇術を教えてもらいました。4つの道具は、ディアボロ・ヨーヨー・皿回し・けん玉です。はじめに、ディアボロとヨーヨーのパフォーマンスを見せていただきました。子供たちはじっと見入って、技が成功するたびに拍手が起こりました。それから、グループに分かれて、4つの道具に順にチャレンジしました。基本的なやり方から、うまくいくコツまで、海城高の皆さんが優しく丁寧に教えてくれました。子供たちは、技が成功するように、何度も何度も繰り返し取り組んでいました。海城中学・高等学校奇術部の皆さん、ありがとうございました。（高橋 典子・江原 将平）



⑰ プラ板ストラップ作り （保善高等学校 美術部）

プラ板でストラップ作りをしました。高校生が用意してくれた図鑑から自分が作りたい絵をプラ板に写しました。子どもたちは、自分たちが好きな絵がストラップになるのを喜んでいました。たくさんプラ板を用意してくれた保善高校の皆さん、ありがとうございました。

（阿部 美穂）



⑰いらいら棒 （保善高等学校 化学部）

「いらいら棒」とは、電極棒をスタートからゴールまで迷路のフレームに接触させず運ぶゲームです。配線はとても難しいですが、1人1部カラー写真入りの分かりやすい説明書が配られ、お兄さん達に丁寧に優しく教えていただきました。回路作りが終わったら、自分の好きなコースを各々作りました。自分だけのコース作りということで、子どもたちの目はキラキラ輝いていました。出来上がったら、自分の作品やお友達の作品で楽しく遊びました。まだまだ遊びたい子ども達。何と「いらいら棒」は持ち帰れるそうです。ぜひ、おうちの方々とも遊んでください。最後まで優しく教えてくださった保善高校化学部の先生、皆様、ありがとうございました。（西田 かおり）



⑱演武と体験 （戸山高等学校 ダンス同好会）

参加した4人の子どもたちは、最初は高校生のダンスに圧倒されている様子でした。ダンスを見ているうちに、目を輝かせながら、少しずつ手拍子をしたり、身体でリズムにのっていきたくて楽しそうでした。休憩で水分補給を挟みながら、振り付けを教わり、高校生のお兄さん、お姉さんと一緒に聞きなれた曲でレッツダンシング♪最後は、戸山高校ダンス部の伝統のダンスを披露していただきました。参加した子どもたちと高校生の元気な笑顔でステキな時間となりました。戸山高等学校ダンス同好会の皆さん、ありがとうございました。（宮下 夏実）



<終わりに>

今年で3回目を迎えるワクワクスクールを開催しました。この取り組みは、地域協働学校が主催をして行っています。今年度も昨年度を超える19講座を開催することが出来ました。

どの子どもも目を輝かせて活動する姿が印象的でした。これは中学生高校生のお兄さんお姉さんの温かく優しい支援のお蔭です。本当に良い体験が出来ていること、心から感謝しております。どの講座も日々の授業ではなかなか体験することの出来ない内容で、体験的な活動や、本物に触れる活動など、子ども達の学ぶ意欲を喚起させる素晴らしい内容でした。

子ども達は様々な体験活動を通して、学ぶことの楽しさや、学ぶ喜びを感じていたようです。このような充実した体験活動ができたのは、海城中学高等学校、保善高等学校、戸山高等学校のみなさんのご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

これからも、この連携を大切に、豊かで幅広い教育活動を展開出来たらと願っています。

また、この企画を支えてくださった地域の皆様、保護者の皆様にも感謝申し上げます。

ありがとうございました。

（副校長 福井みどり）